



## 平成21年度通常総会

特定非営利活動法人鳳雛塾



日時 平成21年5月29日（金）13時半～

場所 佐賀大学産学官連携推進機構3F研修室

本社 〒840-0813 佐賀市唐人2丁目7番20号（佐賀銀行内）

事務所 〒840-8502 佐賀市本庄町1番地

佐賀大学産学官連携推進機構3F

TEL/FAX 0952-28-8959

Web <http://www.housuu.jp>

E-MAIL [yokoo@housuu.jp](mailto:yokoo@housuu.jp)

# 特定非営利活動法人鳳雛塾

## 平成21年度通常総会 式次第

1. 開会挨拶
2. 定足数の確認
3. 議長選出
4. 議事録署名人選出
5. 書記選出
6. 議案審議
  - 1) 第1号議案 平成20年度事業報告
  - 2) 第2号議案 平成20年度収支決算
  - 3) 第3号議案 平成20年度監査報告
  - 4) 第4号議案 平成21年度事業計画
  - 5) 第5号議案 平成21年度収支予算
  - 6) 第6号議案 役員の選任について
  - 7) 第7号議案 定款変更について
7. 事務局からのお知らせ
  - ・会費納入のお願い等
8. その他
9. 閉会

## ごあいさつ

NPO法人鳳雛塾は、2005年（平成17年）3月31日に設立総会（第1回総会）を開催し、同年6月22日に法人登記しました。当法人の前身でありますSAGAベンチャービジネス協議会を創立した1997年11月から通算しますと今年で12年目を迎えており、この間、一貫して佐賀県地域経済活性化のために尽力してまいりました。また、当塾の基幹事業であります「ビジネススクール鳳雛塾」の発足から丸10年目を迎える節目の年に当たり、皆様方から更なる飛躍を期待されております。

平成20年度を顧みますとこの1年間は、キャリア教育事業における経済産業省からの委託事業が終了したことで、地域が自律して事業推進に取り組む新たな1年となり、事業面、資金面、人員面での様々な試行錯誤を伴いましたが、個人会員ならびに団体賛助会員皆様方の暖かいご支援、ご協力のもと、事業を完了することが出来ました。心より感謝申し上げます。

昨年度の活動は、創立当初より取り組んできました当法人の主力事業であります「起業家精神を養うための教育（起業家教育）」事業を積極的に展開し、小学生、中学生、高校生、大学生、社会人に至るまでのフルラインナップの起業家教育プログラムを開発しながら、すべての人たちに起業家精神を持ち備えてもらうための教育事業を実践してきました。

佐賀市を中心に取り組んできましたキャリア教育事業は、経済産業省からの委託が終了し、当年度からは佐賀市が推進する「平成20年度体験型起業家育成教育推進事業」を受託して実践してきました。活動実績の内訳は、佐賀市近郊の小中高13校14コース（前年比+4校）の学校で、約1,350名（前年比+150名）の児童・生徒に対して、総時間約621時間（前年比+150時間）の授業を実施してきました。

また、資金面においては会員様からの会費はもとより、佐賀市より受託した「平成20年度体験型起業家育成教育推進事業」、財団法人金子財団から助成を受けた「キャリア教育事業（佐賀モデル）に係る広報活動事業（広報宣伝活動に活用）」など、多くの団体より資金支援を頂きながら事業を実施することができ、総事業費は約4百万円程度（前年比△10百万円）となりました。この事業費につきましては、昨年度から大幅な減少となっておりますが、事業内容の実施規模および対外評価は、前年度より極めて大きく効率的かつ魅力的な事業運営に心がけてきました。これは一重に当塾の事業運営に参加いただいた皆様方のご協力、ご支援の上に成り立つことが出来たものでありますとあらためて感謝申し上げます。

上記の実績のほか、平成21年3月に「地域密着型金融の優れた取り組み」として福岡財務支局から顕彰を受けるなど、地域金融機関のCSR活動としても評価を頂きました。

今年度は、特にキャリア教育事業において、佐賀市および佐賀市教育委員会のバックアップによる人的支援（緊急雇用対策資金の活用）や佐賀県教育委員会のバックアップによる人的支援（高校教諭の研修派遣事業）が予定されており、充実した人員体制の確保が可能となります。また、佐賀県新産業課のバックアップによる大学生、社会人向けビジネススクールの実施なども企画しており、例年に劣らぬレベルの高い事業実施を心がけてまいります。今後も産学官の強固な連携を構築しながら地域の皆様方に満足していただく取り組みを展開していくとともに、「すべての人たちに起業家精神を！」、「つながりの中で育む教育」を目標として掲げ、地域の人たちをつなぐコーディネーターの役割を果たしながら事業に取り組んでいく所存です。

皆様方の暖かいご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。

理事長 指山弘養

第1号議案 平成20年度事業報告

【事業実施期間】 平成20年4月1日～平成21年3月31日

【事業の成果】

平成20年度は、創立当初から今日まで永続実施している大学生、社会人向けビジネススクール事業と佐賀県内の子どもたち（小・中・高校生）に起業家精神を養成することを目的としたキャリア教育事業を当法人の主力事業として実施してきました。

また、活動の拠点としている佐賀大学を中心とした産学官連携推進事業、唐津市が推進している地域情報化推進事業など、他機関との密接な連携のもとに様々な事業も展開してきました。これらの事業については、佐賀市をはじめ、佐賀県などの地方公共団体より人的、資金的な支援を受けながら実施しました。

また、20年度も当法人で実施したキャリア教育事業（佐賀モデル）の取り組みについては、福岡財務支局など外部機関より高い評価を頂きました。

平成20年度に実施した事業は以下の通りです。

1. 特定非営利活動に関する事業

事業名	定款上の事業項目	事業内容	実施時期	実施場所	対象者
鳳雛塾事業	人材育成事業 普及啓発事業 研究開発事業 情報発信事業	地域起業家養成研修 (地域エージェント) の開催	20年4月 ～ 20年6月	佐賀市	社会人
キャリア教育事業	人材育成事業 普及啓発事業 研究開発事業 情報発信事業	小学生・中学生・高校生 向け起業家精神涵養教育 (キャリア教育)の 実施	20年4月 ～ 21年3月	佐賀市、 小城市	小学生 中学生 高校生 先生等
地域情報化推進・アジハリ 関連事業	人材育成事業 普及啓発事業 情報発信事業	地域情報化推進のための 活動	20年4月 ～ 21年3月	佐賀市、 唐津市	社会人 学生等
産学官連携推進事業	各種相談・調査 事業 普及啓発事業 情報発信事業	佐賀県や佐賀大学等が 主催する事業への後援 や協力を実施	20年4月 ～ 21年3月	佐賀市	社会人 学生 地域住民等
その他の事業	各種相談・調査 事業 情報発信事業	事業PRや大学生向け の各種支援活動を実施	20年4月 ～ 21年3月	佐賀市	学生 地域住民等

(事業内容の詳細は後述)

2. 収益事業  
なし

【各事業の活動内容等】

(1) 鳳雛塾事業 (大学生・社会人向けビジネススクール)

①実施事業名：地域起業家養成研修 (主催：慶應義塾大学)

地域エージェントとして佐賀サテライト教室を運営

実施期間：平成20年4月～平成20年6月

講座の回数：8回 (第2, 3モジュール)

第1モジュールは、平成19年12月～平成20年3月に6回実施

受講者数：3名 [社会人3名 (途中から2名に変更)]

収入額：90,000円 (サテライト教室運営費として)

②事業名：第12期鳳雛塾 (未実施)

期初より実施を計画していたものの未実施となりました。

(平成21年度は実施を予定しています)

(2) キャリア教育事業 (小・中・高校生向け起業家精神涵養教育)

①佐賀市の委託事業

実施事業名：平成20年度体験型起業家育成教育推進事業 (委託初年度)

実施期間：平成20年4月1日～平成21年3月31日

実施内容：小学校、中学校、高校でのキャリア教育事業の実践

小学校：①キッズマートを核とした出店販売体験プログラム

(勸興小4年生、神野小5年生、循誘小4年生)

：②職業への探究心追求プログラム (赤松小6年生)

中学校：3日間以上の提案活動付き職場体験を核としたプログラム

(昭栄中、城南中、城北中・・・既実施校)

(金泉中、芙蓉中、城東中、諸富中・・・新規導入校)

上記はすべて2年生が対象

高校：①商品企画から製造・販売まで一連の企業活動を体験する製造販売体験プログラム

(佐賀商業高校[商業科]3年生)

②企画提案能力を高めるための企画提案活動プログラム

(牛津高校2年生)

③企業へのコンサルティングプログラム

(佐賀商業高校[情報処理科]3年生)

実施校：小学校：勸興小 (55人)、神野小 (125人)、循誘小 (87人)、

(対象者数) 赤松小 (92人) 小学校合計 (359人)

中学校：昭栄中 (164人)、城南中 (160人)、城北中 (180人)

金泉中 (76人)、芙蓉中 (24人)、城東中 (209人)

諸富中 (112人) 中学校合計 (925人)

高校：佐賀商業高校商業科 (47人)・情報処理科 (12人)

牛津高校2年生 (16人) 高校合計 (75人)

児童・生徒合計数 (1,359人)

委託請負額：2,200,000円

支出額：2,200,000円

キャリア教育事業全体の総支出額 (以下②③の助成分を除く)

2,748,133円

備考：平成20年度佐賀市教育委員会が主催した「キャリア・スタート・ウィーク事業」のキャリアアドバイザーに就任し、対象校および佐賀市

教育委員会へのアドバイス業務を実施した。

キャリア教育事業に関する詳細は別添パンフレットを参照下さい。

②財団法人金子財団の助成事業（広報活動事業）

実施事業名： キャリア教育事業（佐賀モデル）に係る広報活動事業

実施期間：平成20年月10日～平成21年3月31日

実施内容：キャリア教育、起業家教育事業を周知するための広報活動事業

助成額：500,000円（申請額1,000千円が500千円に減額）

支出額：619,000円（経常支出額）

備考：キャリア教育事業関連ビデオ制作（ぶんぶんテレビ）

キャリア教育事業紹介用パンフレット作成

WEBサーバーの賃借契約

③佐賀市教育委員会の委託事業（成果発表会開催事業）

実施事業名： キャリア教育事業成果発表会事業

実施時期：平成21年月2月19日（木）

実施内容：キャリア教育、起業家教育事業を周知するための成果発表会事業

委託請負額：200,000円

支出額：200,000円（経常支出額）

備考：詳細は別添資料（成果発表会報告書）を参照下さい

(3) 地域情報化推進・アジハリ関連事業

唐津市主催の「ユビキタス地域社会を実現する地域情報化基盤の利活用に関する研究会」に委員として参加し、提言を実施。また、市民生活を向上するための地域情報化利活用について、部会長に就任しとりまとめを実施した。

なお、アジハリ関連事業については、佐賀県での事業縮小にともない当塾の支援事業は終了した。

備考：この事業に関して費用は発生していない

(4) 産学官連携推進事業

①佐賀県地域産業支援センターが主催する「ベンチャー交流ネットワーク」に参加

②佐賀大学主催「第4回佐賀学生ビジネスプランコンテスト」に協賛団体として参加

③佐賀県教育庁主催「これからの佐賀県教育を考える会」に委員として参加

④佐賀県政策監グループ主催「先端基礎科学次世代加速器研究会」に委員として参加

⑤佐賀県立生涯学習センター（アバンセ）の実施する「地域人材の育成と活動促進に関する調査研究」に委員として参加

⑥その他、個別企業と佐賀大学ならびに行政機関とのマッチング活動を実施

備考：この事業に関して費用は発生していない

(5) その他の事業および活動等

①鳳雛塾の取り組みPRのための講演活動

開催日	講演名	対象
平成20年 4月14日	佐賀銀行新入行員向け研修講師	会社研修
4月18日	佐賀大学文化教育学部生向けに講演	大学生
4月21日	佐賀県高校教職員向けインターンシップ促進事業研	教職員

	修講師	
5月21日	佐賀大学チャレンジベンチャービジネス講座で講演	大学生
6月12日	長崎大学教育学部生向け講師	大学生
6月26日	鹿島実業高校教職員向け研究講師	教職員
7月、9月、2月	雇用能力開発機構主催デュアルシステム研修での講演（マーケティングについて）	一般
7月29日	佐賀県CSO推進機構主催「NPOマネジメント科」での講演	一般
8月22日	北九州市メディア財団の視察受入	一般
8月26日	佐賀銀行インターンシップ学生向け研修実施	学生
9月12日	地方銀行協会公務部長会議での講師（金融機関と行政の連携）	銀行管理職
10月6日	京都市キャリア教育マイスター養成講座でパネリスト担当	一般 京都市
10月22日	佐賀県社会教育研究会で講師担当	一般
11月15日	九州大学キャリア教育研究会でパネリスト担当	教職員
11月24日	佐賀市協働出合いフェスタでパネリスト担当	一般
12月16日	佐賀商業高校1、2年生向け職業啓発セミナー講師	高校生
2月16、17日	佐賀銀行就職説明会で講演（東京、大阪会場）	大学生
2月18日	福岡財務局佐賀財務事務所主催、地域密着型金融推進計画会議（佐賀地区）で事例発表	一般
3月5日	福岡財務局主催、地域密着型金融推進計画会議で事例発表（北部九州）、顕彰受賞	一般

講演回数 21回

- ②佐賀大学生向けの起業支援活動
- ③佐賀大学生向けの就職支援指導
- ④高校向けの支援活動（佐賀商業学校評議員、牛津高校ハイス쿨ﾌﾟﾗﾝﾈﾝｸﾞ 21 委員）
- ⑤新聞、テレビ等でのPR活動および記事掲載

【新聞等での掲載記事】

年月日	新聞・テレビ等	概要
平成20年 6月13日	佐賀新聞	赤字にならない方法は？商売の心得学ぶ（循誘小）
8月3日	佐賀新聞	斬新な発想を披露（牛津高校）
11月30日	佐賀新聞	商売体験威勢良く「キッズマート」大盛況（神野小）
12月3日	佐賀新聞	元気よく呼び込み キッズマート盛況（勸興小）
平成21年 1月18日	佐賀新聞	起業の面白さを体験 佐商生「きゃーもん祭」（佐賀商）
1月25日	佐賀新聞	消費者フェスタ児童の学習発表（勸興小）
1月31日	佐賀新聞 （子ども佐賀新聞）	勸興キッズマート協力し完売（勸興小）
2月22日	佐賀新聞	キャリア教育で働く大変さ学ぶ（成果発表会）

【テレビでの報道等】

年月日	新聞・テレビ等	概要
平成 21 年 2 月下旬～ 3 月の間	ぶんぶんテレビ	「キャリア教育成果発表会」の実施内容をビデオにて制作およびぶんぶんTVにて放映
1 月 8 日	サガテレビ	新年ニュース特集「今年に賭ける」で鳳雛塾の取組を紹介

【雑誌等での掲載記事】

年月	雑誌等	概要
平成 20 年 10 月～	佐賀市報	キッズマート等のイベント告知
12 月	財団法人地域活性化センター	地域づくり 2008 年 12 月号で鳳雛塾の取り組み紹介
平成 21 年 3 月	国立教育政策研究所	キャリア教育体験活動事例集（第 2 分冊）で鳳雛塾の取り組み紹介

⑥その他の広報活動等

- ・平成 21 年度キャリア教育事業をとりまとめ、パンフレットを作成（1300 部）。協力企業ならびに成果発表会参加者に配布。
- ・キャリア教育成果発表会の開催（平成 21 年 2 月 19 日）

⑦その他

雇用能力開発機構等のデュアルシステム研修受講生のインターンシップ受入

平成 20 年 11 月～12 月の 2 ヶ月間 2 名

平成 21 年 2 月～3 月の 2 ヶ月間 2 名

貸借対照表

平成21年3月31日現在

特定非営利活動法人 鳳雛塾

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	864,761	1,325,793	-461,032
普通預金	864,761	1,325,793	-461,032
未収会費	20,000	110,000	-90,000
未収金	13,200	11,803,494	-11,790,294
流動資産合計	897,961	13,239,287	-12,341,326
2. 固定資産			
(1)基本財産			
(2)特定財産			
(3)その他固定資産			
資産の部合計	897,961	13,239,287	-12,341,326
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	80,800	575,111	-494,311
預り金	6,255	178,425	-172,170
短期借入金		12,000,000	-12,000,000
流動負債合計	87,055	12,753,536	-12,666,481
2. 固定負債			
負債の部合計	87,055	12,753,536	-12,666,481
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	810,906	485,751	325,155
正味財産の部合計	810,906	485,751	325,155
負債及び正味財産合計	897,961	13,239,287	-12,341,326

平成20年度収支計算書

収 支 計 算 書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

特定非営利活動法人 鳳雛塾

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(3) 入会金収入			
入会金収入	20,000	10,000	△10,000
(4) 会費収入			
正会員会費収入	150,000	110,000	△40,000
賛助会員会費収入	500,000	500,000	0
(5) 事業収入			
鳳雛塾事業収入	200,000	0	△200,000
教育事業受託収入	2,200,000	2,587,400	387,400
(6) 補助金等収入			
地方公共団体補助金	1,000,000	0	△1,000,000
民間補助金収入		500,000	500,000
(8) 寄付金収入			
寄付金収入	500,000		△500,000
(9) 雑収入			
受取利息収入	5,000	5,334	334
雑収入	580,000	576,214	△3,786
事業活動収入計	5,155,000	4,288,948	△866,052
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出			
給料手当		330,750	330,750
臨時雇賃金	1,200,000	1,400,650	200,650
福利厚生費		122,086	122,086
旅費交通費	150,000	61,620	△88,380
通信運搬費	250,000	25,060	△224,940
広報費	800,000	260,000	△540,000
消耗品費	320,000	103,144	△216,856
印刷製本費	500,000	317,520	△182,480
賃借料	170,000	202,160	32,160
諸謝金	500,000	291,565	△208,435
租税公課	200,000	80,800	△119,200
負担金	20,000		△20,000
委託費	400,000	352,464	△47,536
雑費	60,000	19,314	△40,686
(2) 管理費支出			
通信運搬費		60,750	
消耗品費		27,951	
賃借料		220,500	
負担金		22,000	22,000
雑費	85,000	65,459	△19,541
事業活動支出計	4,655,000	3,963,793	△691,207
事業活動収支差額	500,000	325,155	△174,845
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計			
2. 投資活動支出			
投資活動支出計			
投資活動収支差額			
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計			0
2. 財務活動支出			
(1) 借入金返済支出			
短期借入金返済支出	12,000,000	12,000,000	0
財務活動支出計	12,000,000	12,000,000	0
財務活動収支差額	△12,000,000	△12,000,000	0
IV 予備費支出			
当期収支差額	△11,500,000	△11,674,845	△174,845
前期繰越収支差額	12,485,751	12,485,751	0
次期繰越収支差額	985,751	810,906	△174,845

平成20年度財産目録

財 産 目 録  
平成21年3月31日現在

特定非営利活動法人 鳳雛塾

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
普通預金	864,761		
未収会費	20,000		
正会員年会費	20,000		
未収金	13,200		
講師謝金	13,200		
流動資産合計		897,961	
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計			
(2) 特定資産			
特定資産合計			
(3) その他の固定資産			
その他の資産合計			
固定資産合計		0	
資産合計			897,961
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	80,800		
消費税及び地方消費税	80,800		
預り金	6,255		
源泉税(給与・税理士)	6,255		
流動負債合計		87,055	
2. 固定負債			
固定負債合計			
負債合計			87,055
正味財産			810,906

第3号議案 平成20年度監査報告

監 査 報 告 書

平成21年5月28日

特定非営利活動法人鳳雛塾  
理事長 指山 弘養 殿

監事 田島剛 

特定非営利活動法人鳳雛塾の定款15条4項の規定に基づき、平成20年度における監事監査を実施したところ、次の通りであったので報告いたします。

記

1. 実施日時 平成21年5月28日(木)
2. 実施場所 会計監事 田島剛氏自宅(佐賀市鍋島一丁目)
3. 立会人 横尾 敏史(鳳雛塾 事務局長)
4. 関係書類 決算書、総勘定元帳、預金通帳、領収書等
5. 監査結果

監 査 事 項	意 見
理事の業務執行状況	適正
法人の財産状況	適正
法人の会計処理	適正
総 括	適正である

以 上

第4号議案 平成21年度事業計画

【事業実施の方針】

平成21年度の事業につきましても、当法人の主力事業となる起業家教育事業を核に、「すべての人たちに起業家精神を！」「つながりの中で育む教育」を目標に掲げ、事業を実施する方針です。

今年度は昨年実施できなかった大学生・社会人向けビジネススクールを早急に立ち上げるとともに小中高生向け起業家教育（キャリア教育）については佐賀市との連携強化を図るとともに佐賀県内他地域（小城市や神崎市など）での実践も試みたいと考えています。また、今年度より専修学校（佐賀製菓調理専門学校）での起業家教育実践導入も検討しています。

【事業の実施に関する事項】

1. 特定非営利活動に関する事業

事業名	定款上の事業項目	事業内容 (詳細後記)	実施 時期	実施 場所	対象者
鳳雛塾事業	人材育成事業 普及啓発事業 研究開発事業 情報発信事業	大学生・社会人向けビジネススクール（ケースメソッド）の開催	21年7月 ～ 22年3月	佐賀市	社会人 および 大学生
キャリア教育事業	人材育成事業 普及啓発事業 研究開発事業 情報発信事業	小学生・中学生・高校生向け起業家精神涵養教育（キャリア教育）の実施 ----- 専修学校での起業家精神涵養教育の実施 ----- 成果発表会の実施 ----- 広報活動の実施	21年4月 ～ 22年3月	佐賀県内	小学生 中学生 高校生 専修学校生 先生等
地域情報化推進事業	人材育成事業 普及啓発事業 情報発信事業	佐賀県および関連団体等が主催する「地域情報化推進活動」等への協力	21年4月 ～ 22年3月	佐賀市	社会人 学生等
産学官連携推進事業	各種相談・調査事業 普及啓発事業 情報発信事業	佐賀県や佐賀大学等が主催する事業への後援や協力を実施	21年4月 ～ 22年3月	佐賀市	社会人 学生 地域住民等
その他の事業	各種相談・調査事業 情報発信事業	事業PRや大学生向けの各種支援活動を実施	21年4月 ～ 22年3月	佐賀市	学生 地域住民等

2. 収益事業

実施予定なし

## 【各事業の活動内容】

### (1) 鳳雛塾事業（大学生・社会人向けビジネススクール）

#### ①実施事業名：第12期鳳雛塾

実施期間：平成21年7月～平成22年3月

講座の回数：12回程度を予定

受講者数：20名程度

収入見込額：300,000円（受講生からの塾費）

支出見込額：350,000円（収入との差額は自己資金から負担）

備考：他地域鳳雛塾との連携事業、ケース教材開発を実施

### (2) キャリア教育事業

#### ①小・中・高校生向け起業家精神涵養教育

実施事業名：平成21年度体験型起業家育成教育推進事業

実施期間：平成21年4月1日～平成22年3月31日

実施内容：小学校、中学校、高校でのキャリア教育事業の実践

小学校：キッズマートを核とした販売体験活動

職業人インタビューを核とした職業探求型活動

中学校：提案活動付き職場体験を核とした活動

高校：商品企画から製造・販売まで一連の企業活動の体験（起業体験）

スペシャリスト養成のための起業家教育

高校生によるコンサルティング活動

実施予定校：小学校：循誘小学校、勸興小学校、神野小学校、赤松小学校  
北川副小学校

中学校：城北中学校、城南中学校、昭栄中学校、金泉中学校  
成章中学校、諸富中学校、富士中学校、背振中学校

高校：佐賀商業、牛津高校、佐賀北高通信制、伊万里商業

委託予定額：2,200,000円（佐賀市経済部）

1,666,769円（佐賀市教育委員会：佐賀県緊急雇用創出基金）

その他収入：200,000円（牛津高校、神崎市教育委員会等）

支出予定額：5,150,000円（キャリア事業全体の支出額／収入額との差額は自己資金から負担）

備考：年間計画表を別添（補足資料2）

佐賀県教育委員会、佐賀市教育委員会との連携を図りながら実施

平成21年10月より佐賀商業高校より半年間の研修生（石井先生）

を受け入れる予定

#### ②専修学校向け起業家教育

実施期間：平成21年10月～平成22年3月

実施内容：専修学校での起業家精神涵養教育

実施予定校：佐賀製菓調理専門学校（学校法人永原学園）

講座時間数：20時間程度

収入見込額：140,000円

#### ③自治会や子ども会等学校機関以外の団体と連携したキャリア教育

実施期間：平成21年6月～平成22年3月

実施内容：自治会、子ども会で実施される販売体験事業等への協力

実施予定先：現在唐人町子ども会等と検討中

収入見込額：100,000円

④成果発表会事業

実施事業名：佐賀市キャリア教育成果発表会事業

実施時期：平成22年2月（予定）

実施内容：キャリア教育事業導入校の成果発表会（7～10校程度）

委託予定額：200,000円（佐賀市教育委員会委託事業）

⑤広報活動事業（財団法人金子財団の助成事業）

実施事業名：キャリア教育事業（佐賀モデル）に係る広報活動事業

実施時期：平成21年10月～平成22年3月

実施内容：キャリア教育事業の広報活動（パンフレットの作成、HP更新等）

助成予定額：500,000円

（3）地域情報化推進事業

佐賀県等地方公共団体等が主催する情報化推進事業等への協力

備考：この事業に関して費用は発生しない

（4）産学官連携推進事業

①佐賀大学主催「第5回佐賀学生ビジネスプランコンテスト」への協力

②財)佐賀県地域産業支援センター主催の「ベンチャー交流ネットワーク」への参加

③佐賀県教育庁主催「これからの佐賀県教育を考える会」に委員として参加

④佐賀県政策監グループ主催「先端基礎科学次世代加速器研究会」に委員として参加

⑤佐賀県生涯学習センター（アバンセ）の「地域人材の育成と活動促進に関する調査研究」に委員として参加

⑥個別企業と佐賀大学ならびに行政機関とのマッチング活動を実施

⑦その他、産学官の各機関から提案される事項について協力・支援の検討を行う

備考：この事業に関して費用は発生しない

（5）その他

①鳳雛塾の取り組みPRのための講演活動等

②佐賀大学生のキャリアアップにつながる活動

③当法人への協力、支援団体・企業の開拓

④その他、当法人の事業につながる活動等

第5号議案 平成21年度収支予算

収支予算書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで

特定非営利活動法人 鳳雛塾

(単位：円)

科 目	21年度予算額	20年度決算額	差異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
(3) 入会金収入			
入会金収入	20,000	10,000	△10,000
(4) 会費収入			
正会員会費収入	120,000	110,000	△10,000
賛助会員会費収入	500,000	500,000	0
(5) 事業収入			
鳳雛塾事業収入	300,000	0	△300,000
教育事業受託収入	4,066,769	2,587,400	△1,479,369
その他教育事業収入	440,000		△440,000
(6) 補助金等収入			
地方公共団体補助金		0	0
民間補助金収入	500,000	500,000	0
(8) 寄付金収入			
寄付金収入	50,000		△50,000
(9) 雑収入			
受取利息収入	5,000	5,334	334
雑収入	300,000	576,214	276,214
事業活動収入計	6,301,769	4,288,948	△2,012,821
2. 事業活動支出			
(1) 事業費支出			
給料手当	1,666,769	330,750	△1,336,019
臨時雇賃金	1,500,000	1,400,650	△99,350
福利厚生費	200,000	122,086	△77,914
旅費交通費	100,000	61,620	△38,380
通信運搬費	30,000	25,060	△4,940
広報費	500,000	260,000	△240,000
消耗品費	170,000	103,144	△66,856
印刷製本費	250,000	317,520	67,520
賃借料	170,000	202,160	32,160
諸謝金	550,000	291,565	△258,435
租税公課	150,000	80,800	△69,200
負担金			0
委託費	300,000	352,464	52,464
雑費	55,000	19,314	△35,686
(2) 管理費支出			
通信運搬費	50,000	60,750	
消耗品費	30,000	27,951	
賃借料	220,000	220,500	
負担金	30,000	22,000	△8,000
雑費	80,000	65,459	△14,541
事業活動支出計	6,051,769	3,963,793	△2,087,976
事業活動収支差額	250,000	325,155	75,155
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計			
2. 投資活動支出			
投資活動支出計			
投資活動収支差額			
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計			0
2. 財務活動支出			
(1) 借入金返済支出			
短期借入金返済支出		12,000,000	12,000,000
財務活動支出計		12,000,000	12,000,000
財務活動収支差額	0	△12,000,000	△12,000,000
IV 予備費支出			
当期収支差額	250,000	△11,674,845	△11,924,845
前期繰越収支差額	810,906	12,485,751	11,674,845
次期繰越収支差額	1,060,906	810,906	△250,000

※事業ごとの内訳は補足資料1参照

事業毎の予算内訳（事業費、管理費のみ掲載）

< 補足資料 1 >

収支予算計画書総括表

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

特定非営利活動法人鳳雛塾

(単位:円)

	一般	キャリア教育事業	鳳雛塾事業	合計	備考
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
入会金収入	20,000			20,000	
正会員会費収入	120,000			120,000	
賛助会員会費収入	500,000			500,000	
鳳雛塾事業収入			300,000	300,000	受講者負担
教育事業受託収入 1		2,200,000		2,200,000	佐賀市経済部
教育事業受託収入 2		1,666,769		1,666,769	佐賀県緊急雇用助成
教育事業受託収入 3		200,000		200,000	成果発表会
教育事業収入		440,000		440,000	専門学校、教育委員会等
地方公共団体補助金				0	
民間助成金		500,000		500,000	財団等
寄附金収入	50,000			50,000	企業・個人からの寄附金
受取利息収入	5,000			5,000	
雑収入	300,000			300,000	講演料ほか
<b>事業活動収入計</b>	<b>995,000</b>	<b>5,006,769</b>	<b>300,000</b>	<b>6,301,769</b>	
2. 事業活動支出					
給料手当		1,666,769		1,666,769	
臨時雇賃金		1,500,000		1,500,000	アルバイト1.5名
福利厚生費		200,000		200,000	
旅費交通費		100,000		100,000	講師交通費含む
通信運搬費	50,000	30,000		80,000	郵送料他
広報費		500,000		500,000	HP更新、DVD作成、発表会
消耗品費	30,000	100,000	70,000	200,000	教材資料等購入
印刷製本費		250,000		250,000	パンフ作成
賃借料	220,000	170,000		390,000	佐賀大学、サーバー、PCリース
諸謝金		300,000	250,000	550,000	講師等謝金
租税公課		150,000		150,000	消費税ほか
負担金	30,000			30,000	商工会議所、支援センター
委託費		300,000		300,000	佐賀大学サーバーネットワーク税理士
支払利息				0	
雑費	80,000	25,000	30,000	135,000	
<b>事業活動支出計</b>	<b>410,000</b>	<b>5,291,769</b>	<b>350,000</b>	<b>6,051,769</b>	
<b>事業活動収支差額</b>	<b>585,000</b>	<b>-285,000</b>	<b>-50,000</b>	<b>250,000</b>	

第6号議案 役員を選任について

役員

理事長	指山弘養	再任
副理事長	新井康平	再任
副理事長	飯盛義徳	再任
監事	田島剛	再任

第7号議案 定款変更について

以下の条文について変更（一部文言の追加）することを審議します。

変更後（下線部が追記事項）	変更前
第29条2 やむを得ない理由のため総会に出席できない正会員は、あらかじめ通知された事項について書面又は電子メールをもって表決し、又は他の正会員を代理人として表決を委任することができる。	第29条2 やむを得ない理由のため総会に出席できない正会員は、あらかじめ通知された事項について書面をもって表決し、又は他の正会員を代理人として表決を委任することができる。
第30条(2) 正会員総数及び出席者数（書面又は電子メール表決者又は表決委任者がある場合にあっては、その数を付記すること。）	第30条(2) 正会員総数及び出席者数（書面表決者又は表決委任者がある場合にあっては、その数を付記すること。）

< 条文を変更する理由 >

平成20年12月施行の改正特定非営利活動促進法第14条の7に、新たに第3項が設けられ、社員総会における表決権行使の手段として書面による表決に代えて、電磁的方法による表決が可能となるように規定されました。これまで、社員総会に出席しない社員は、書面又は代理人の出席による方法でしか表決権を行使できませんでしたが、今般新たに法第14条の7第3項が規定されたことにより、定款に定めれば、例えば電子メールやインターネットのホームページを通じる等の電磁的方法による表決をすることが可能になりました。これに伴い、今回表決権を行使する方法に電子メールによる表決を加えることにしたものです。

特定非営利活動法人 <b>鳳雛塾</b> すべての人に起業家精神を！
<b>HOUSUU</b> キャリア教育プロジェクト 働く大人へのサポート
<b>HOUSUU</b> ベンチャー起業スクール すべての人に起業家精神を！



HOUSUU SCHOOL